

新潟地域業務推進協議会開催

新潟地域長 松田 聡

新潟地域業務推進協議会並びに懇親会が平成22年9月10日金曜日支部理事会の後に新潟グラインドホテルで開催されました。

生命保険会社側17名、税理士側23名の出席で実施しました。

竹内副理事長、幹事会社である朝日生命安孫子部長の挨拶に続き出席者の紹介が行われました。引き続き永野常務理事より第25回全税共全国統一キャンペーンについて詳細にわたる説明があり、その後に質疑応答を経て懇親会に至るという流れでした。

本年は当日にキャンセルが3名発生し資料の訂正等が間に合わず、多少冷や汗をかきました

が何とか懇親会までたどりつけました。

業務推進協議会後の懇親会では毎年、新潟の地酒を用意し、保険会社の職員の方々と税理士は地酒の話題を肴に友好を深めることができ、各々にとって情報交換できる大変良い機会と思っています。

キャンペーンの取り組みに対する温度差を感じるところもありましたが、優績職員の方々に表彰式で豪華なパーティと沢山の賞品が用意されておりますのでぜひ力を入れてくださいとお願いをして閉会となりました。

お 知 ら せ

《倒産防止共済制度の「前納」》について

この制度は、掛金については原則「月払い」です。

前納を希望する時は、その都度「前納の申出」が必要です。

尚、前納するには、前納しようとする月の5日までに「掛金前納申出書」を中小機構へ提出する必要があります。

その届出の失念を防ぐためにも共済契約者へは中小機構からハガキで「前納掛金のお知らせ」、税協事務局からはFAXで「前納申出書に関するご連絡」をお送りしておりますので前納希望される場合は前納希望月の前月28日までに「前納申出書」を税協事務局あてご提出をお願い致します。

《希望書籍の無料配付》について

昨年度は教育事業として図書券を配付いたしましたが、今年度は税理士業務に有益な書籍（5千円分）を組合員・賛助会員の方々に配付することとなりました。概要のお知らせです。

取扱出版社名（予定）	案内発送予定	取扱期間
・大蔵財務協会 ・清文社 ・税務研究会	11月中旬ころ	12月末日

10月12日（火）ホテルニューオータニ長岡において、平成22年度「総合事業保障プラン」業務推進協議会が開催され、第一次キャンペーン（4月～7月）結果報告（目標100億・達成率71.6%・前年比125.0%）及び秋のキャンペーン推進計画が協議されました。

又、引き続き第一次キャンペーン表彰者との懇親会を行い第二次キャンペーンへ向けた決起を行いました。

第一次キャンペーン表彰者

◆ 税理士の部

理事長賞 4名

金 賞 1名

銀 賞 12名

銅 賞 6名

※ ギフト券贈呈基準

4月～7月の獲得1,000万円に対して1,000円。
6月・7月の獲得に対しては更に2,000円の上乗せを行い合計3,000円。（期間内累計保険金額5,000万円以上）

◆ 営業職員の部

理事長賞 3名

銀 賞 8名

銅 賞 4名

※ ギフト券贈呈基準は税理士の部と同様

第二次キャンペーン協議会

1. 大同生命の推進状況報告
2. 関税協と大同の連携
3. 表彰基準の策定
4. 秋のキャンペーン計画
5. 年間表彰基準の確認

6. 代理店化への取組

① 推進期間 9月～11月

第一次キャンペーン同様奨励策としてギフト券を贈呈する。

10・11月獲得は理事長賞として第一次キャンペーン同様特別加算。

併せて、特別奨励策として保険金額1億円に対し全国共通「すし券」を贈呈。

② 推進目標

● 総合事業保障プラン

保険金額年間 100億

関税協連共済会保険事業推進基本方針「関与先の繁栄を目的とする保険指導5つ指針」のご理解を求め、第二次キャンペーンにおいても更なる保険推進を行っています。おかげさまで今年度は関信越6県の税協内でも上位の保険推進実績いただいていることが、その表れと考えております。組合員及び関与先の経営安定と事業展開を目指し、第二次キャンペーンが大成功を収められますよう絶大なご支援をお願い申し上げます。



県税協チャリティゴルフ大会

福利厚生担当常務理事 白井 光則

税協の恒例行事のゴルフコンペを今年は9月3日、長岡C・Cで開催致しました。前年に引き続き多数の参加を頂き盛大に実施する事ができ、感謝致します。例年ですと当日の天候の心配といえ、雨や風でしたが、今年は、異常気象による連日の猛暑の方が心配でしたが、幸い

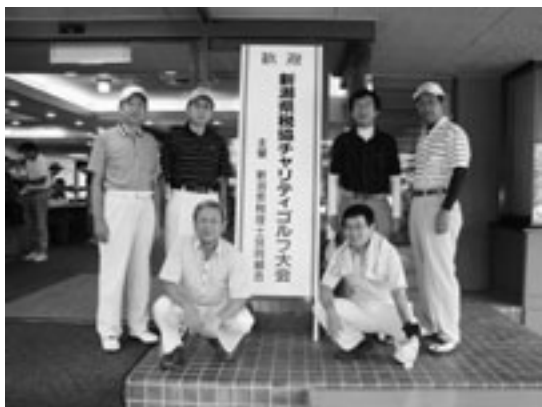
当日は若干ですが猛暑も和らぎ、全員ホールアウトする事ができました。

生保各社の皆様には賞品の協賛をして頂き、表彰式も賑やかに楽しく行う事ができました。なお、参加者全員の皆様よりチャリティにご協力頂きました。

成績は次の通りです。



【一般の部】	優勝	渡部 正(新潟)
	準優勝	梅澤 清行(糸魚川)
【シニアの部】	優勝	山田 栄作(巻)
【ベスグロ】		梅澤 清行(糸魚川)



税協コンペに参加して

新潟支部 渡部 正

去る9月3日長岡カントリークラブにて、新潟県税理士協同組合主催のゴルフコンペが開催されました

ゴルフ好きの私にとってこれ幸いと、葉書の案内が到達したその日に参加申し込みの返信葉書を送付しました。

当日は、連日の猛暑日にかかわらず、午前中は雨模様、午後からは雨は止んだが風が少し強

まり、熱中症を気にしていた私にとって絶好のゴルフ日和でした。

我が組は1人欠席者がおり3人でプレーする事となり、盛り上がりが少し欠けることとなりましたが、美人のキャディさんに当たりゴルフプレーもさる事ながら世間話をしながらの楽しいプレーをすることが出来ました。

同伴者のT氏は、春の新潟支部のコンペとは

見違えるほど上達されており、運動能力の高さを思い知らされ、口で言われている以上に練習やらラウンドをこなされて、熱心な様子を伺い知る事が出来ました。又、第一生命のT氏からも色々と気遣いを頂き思う存分プレーを楽しませてもらいました。

内容は、前半は風も無く、狙いどころの距離かピッタリと合い、キャディの助言も頂き、まずまずのスコアであがる事が出来、スッカリ気を良くし、昼食もアルコールオフのビールもどきで話が盛り上がり、そのまま後半戦に入ったが、気持ちのほう先走ってしまったのか、ティーショットが突然引っ掛かり、ボールは左の松林の方へ、気が大きくなったせいか、前方の松の高さと、自分の実力の差を考えずにロブショットを試みた。当然の事ながら、松を越えることは出来たが、グリーンまでの距離が届かず手前のバンカーへ、出だしの1ホール目

でダブルボギーを叩いてしまった。

それからは、バーディーが1ホールあったものの、風の影響があるのかショットも思い通りにいかずアプローチも寄らず、当然パターも距離が残り1パットで決めることが出来ず、前半よりもスコアを崩すことになった。

ところが表彰式になり、隠しホールが発表されると、なんと、後半の出だしのダブルボギーを叩いたホールが入っているではないか。その他のボギーを叩いた所が随所に入っており思っていた以上にハンディが付き幸運にも優勝することが出来ました。

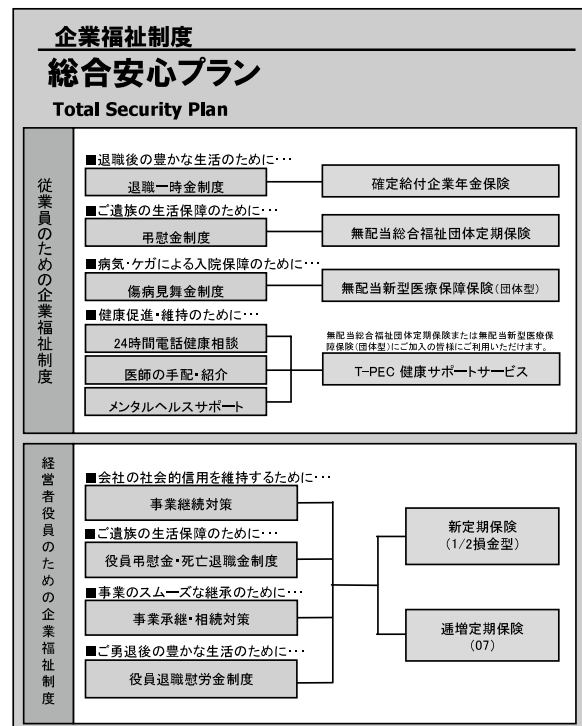
会の開催に当たり税協の役員の方々にたいへんお世話になりました。特に司会をされた白井先生、ゴルフプレー以上に楽しい時間を過ごすことが出来ました。ご苦勞様でした。紙面を借り熱く御礼申し上げます。有難うございました。

AIGスター生命は、 全税共VIP大型総合保障制度を通じて、 “第25回記念全国統一キャンペーン”の お手伝いをさせていただきます。



関越北営業支社		
新潟市中央区万代4-4-8 コズミックス2ビル 5F	TEL 025-241-1743	
新潟エージェンシーオフィス		
新潟市中央区万代4-4-8 コズミックス2ビル 5F	TEL 025-241-1724	
長岡エージェンシーオフィス		
長岡市城内町3-8-5 3F	TEL 0258-32-0395	
柏崎サテライトオフィス		
柏崎市駅前1-4-26 柏崎駅前ビル 3F	TEL 0257-23-6785	
村上エージェンシーオフィス		
村上市田端町9-33 百武ビル 3F	TEL 0254-53-2073	
上越営業所		
上越市本町6-1-19	TEL 025-523-4323	
新潟人材開発室		
新潟市中央区万代4-4-8 コズミックス2ビル 5F	TEL 025-241-1734	

成長する企業に成長する“安心”を AIGスター生命が、あなたのチカラになります。



AIGスター生命

実務研修会を終えて

教育情報・購販担当常務理事 成田 俊郎



平成22年10月12日、ホテルニューオータニ長岡において、新潟県税理士協同組合主催の実務研修会を開催いたしました。研修会は、加藤良秋先生（高野総合会計事務所 東京税理士会所属）を講師にお招きし、「会社解散・清算の会計・税務の基礎知識」というテーマで行われました。

当初定員200名で募集いただきましたが、最終的には373名もの多数の参加申込みをいただき誠にありがとうございました。協同組合としても、急遽会場を拡張したりして、なんとか皆様のご要望にお応えすることができました。今回も当研修会開催にあたり、(財)中小企業災害補償共済福祉財団（あんしん財団）様の協賛をいただき、会の冒頭に、本部理事杉浦俊宗様よりご挨拶を頂戴いたしました。

今回のテーマは平成22年度税制改正により清算所得課税が廃止されたことや、近年の不況により法人の解散を扱う機会が増えた折柄、皆様の関心のあるテーマであったと思っております。とかく会社の解散・清算などというと後ろ向きの印象がありますが、会社といえどもいつ

か寿命の尽きる日が来るものと思います。もちろん新たな事業として生まれ変わり更なる展開を計る場合もあるでしょうが、長年お世話になった顧問先の最後をきれいに締めくくることがまた税理士の大切な業務かと考えます。

今回の研修を終えて、受講された皆様は更に自信を深め、日々の業務に益々お力を発揮されるものと思っております。今後とも新潟県税理士協同組合の教育・情報事業の一環としてこのような実務研修会を企画・開催していきたいと思っております。皆様の一層のご理解ご協力をよろしくお願いいたします。



我が家も地デジ化完了！？

2011年7月のデジタル放送完全移行化までまだ1年近くもある8月、愛用のブラウン管テレビが突然大音量を発し壊れた。

3Dテレビの登場もあって、1年かけてじっくり選んで行こうという構想から、緊急の機種選定を迫られ、ネットで価格・口コミ等を調査し、数ある商品の中から何とか購入商品を決定。

購入したのは「ブルーレイ」と「ハードディスク」を両方内蔵した「録画テレビ」(2D)。決定要因は、まず「簡単さ」そして「価格」・「画質」等。1つのリモコンによる操作で「見る」「録る」等が出来る便利さを実感しています。満足度100%！？

車の両輪

「税理士会と税理士協同組合は車の両輪です」これは、税理士協同組合(以下税協)の会議等の挨拶で必ず使われるフレーズのひとつで、当然のごとく使われ、何の疑問も抱かず受け入れてきた言葉です。

例年、ゴルフや研修会等の案内が届き、「確定申告の手引き」が無料で送付されて来ことも、税協組合員としてというよりは、税理士会会員として当然のサイクルという認識でした。税協は税理士業務においては「空気」の様な存在で、その業務の内容には関心をもたずにいたというのが正直なところでした。

地域長を経験して

地域長として税協との関わりを少し深めたところでの感想を述べさせていただきます。

税協の収益は約9千万円、そして常務理事以上の役員はわずかに十数名。役員の皆様の奮闘ぶりにまず頭が下がります。

税理士会員は、その所属する各支部の活動は当事者でもありますので、最も身近に感じるこ

とと思われます。同じように組合員はその所属する各地域の活動を通して税協を身近に感じるようになるのだと思いますので、地域長として反省ばかりです。

組合員に有用な地域活動を行うための原資として県税協より長岡地域に対して地域活動費及び地域運営費として約100万円が交付され、その使い道について業務推進委員並びに支部役員とともに協議し決定することが地域長の大事な仕事であるということを恥ずかしい話ですが、2年目ではじめて理解出来ました。組合員に有用な事業としては、まず研修会の実施、そして組合員の福祉共済に寄与する活動の実施です。その活動時にもっと積極的に税協をPRしていけば良かったと思っています。

また、地域活動費、地域運営費の原資となっているのが県税協の各種の事業収益です。そして事業収益の6割超を占めているのが保険関連手数料です。全税共のキャンペーンにおける業務推進会議は、組合員のご協力で毎年盛大に開催されておりますが、大同生命のキャンペーンを含めて組合員にさらに理解を求めたうえで進めていけたらと考えます。

地域活動は、支部とともに実施してその効果が期待できるものですので、支部例会等で機会を捉えて、既に周知がいきわたっている税協を紹介していきたいと思っています。

車の両輪そして録画テレビ

寝室の小型テレビはまだブラウン管、地デジ化完了道半ば。3Dテレビの進歩を考えなければ「2D録画テレビ」の満足度は100%。

税理士会と税協は「車の両輪」、そして個人的には「録画テレビ」に例えられるものと思います。

未加入の税理士会員の皆様もご加入いただき、その便利さを実感して下さい。